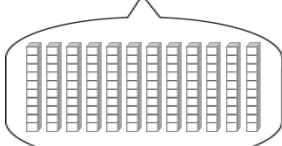


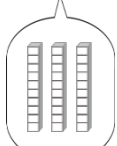
0が1つある数のひき算をしよう。それぞれ、10の束がいくつあるかな。



$$120 - 30$$



12



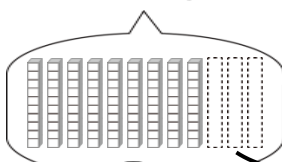
3

120は10の束が12個、  
30は10の束が3個だ。



10の束の数でひくと、いくつになるかな。

$$120 - 30$$



12



3

= 9

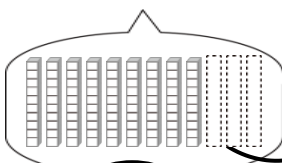
10の束でみると、  
9個なんだね。



10の束

10の束が何個かと考えると、計算がかんたんになるね。

$$120 - 30 = 90$$



12



3

= 9

12-3は、  
120-30の0を  
とった計算と  
同じね。



Bien!



10の束

例題  にあてはまる数を書きましょう。

$$120 - 30 = \boxed{90}$$

10の束が 12-3



*Bien!*

問題  にあてはまる数を書きましょう。

①  $140 - 80 =$

10の束が 14-8

②  $130 - 60 =$

10の束が 13-6

③  $150 - 90 =$

10の束が 15-9

④  $160 - 70 =$

10の束が 16-7

⑤  $170 - 80 =$

10の束が 17-8

⑥  $180 - 90 =$

10の束が 18-9

⑦  $120 - 70 =$

10の束が 12-7

⑧  $110 - 20 =$

10の束が 11-2

⑨  $130 - 90 =$

10の束が 13-9

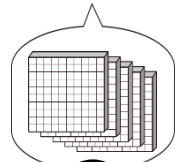
⑩  $140 - 50 =$

10の束が 14-5

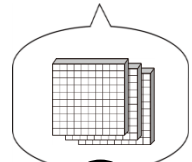
0の数が2つある数のひき算をしよう。100の束はいくつあるかな。



$$500 - 300$$



⑤



③

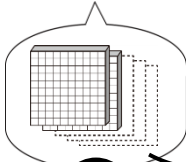
500は100の束が5個、  
300は100の束が3個だ。



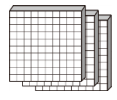
100の束の数をひくと、いくつになるかな。



$$500 - 300$$



⑤



③

$$= 2$$

100の束でみると  
2個なんだね。

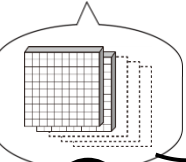


100の束

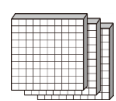
100の束が何個かと考えると、計算がかたんになるね。



$$500 - 300 = 200$$



⑤



③

$$= 2$$

5 - 3は、  
500 - 300の0を  
とった計算と  
同じね。



Bien!



100の束

例題  にあてはまる数を書きましょう。

$$500 - 300 = 200$$

100の束が 5-3



*Bien!*

問題  にあてはまる数を書きましょう。

①  $400 - 200 =$

100の束が 4-2

②  $500 - 300 =$

100の束が 5-3

③  $800 - 500 =$

100の束が 8-5

④  $700 - 400 =$

100の束が 7-4

⑤  $600 - 200 =$

100の束が 6-2

⑥  $900 - 700 =$

100の束が 9-7

⑦  $1000 - 200 =$

100の束が 10-2

⑧  $900 - 500 =$

100の束が 9-5

⑨  $1000 - 700 =$

100の束が 10-7

⑩  $800 - 600 =$

100の束が 8-6

例題  にあてはまる数を書きましょう。

$$120 - 30 =$$

90



Bien!

問題  にあてはまる数を書きましょう。

①  $150 - 80 =$

②  $130 - 70 =$

③  $120 - 50 =$

④  $110 - 60 =$

⑤  $140 - 90 =$

⑥  $120 - 40 =$

⑦  $130 - 40 =$

⑧  $160 - 80 =$

⑨  $700 - 600 =$

⑩  $800 - 500 =$

⑪  $400 - 200 =$

⑫  $600 - 100 =$

⑬  $1000 - 200 =$

⑭  $700 - 400 =$

⑮  $1000 - 800 =$

⑯  $900 - 700 =$